

1, ロータリー財団社会奉仕合同研究会

7月16日(土) 地区補助金利用促進のため、社会奉仕委員会とロータリー財団委員会の合同研究会を開催しました。研究会には、第1地域ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)の飯村慎一様及び同補佐(ARRFC)の梶原等様を講師に招聘しました。飯村RRFCからは、「ロータリー財団の変化」について、2022年国際協議会や規定審議会、ヒューストン国際大会の最新の情報をお話し頂きました。変化の一つとしてローターアクトクラブの地区補助金やグローバル補助金活用についての説明がありました。また、梶原ARRFCからは、「世界ポリオデー」について、昨年度の2790地区の活動事例を紹介しながら、ロータリーの最優先事項について詳しい説明がありました。

ウクライナ国旗に貼られた鶴は子どもたちが折ったものです。



Rotary

補助金へのローターアクトの参加

- 2022年1月:地区補助金の使用計画でのローターアクトクラブの追加が可能に
- 2022年7月:ローターアクトクラブによるグローバル補助金の申請が可能に
 - グローバル補助金への参加経験
 - ロータリークラブとの協力
- 地区補助金から始め、グローバル補助金へと移行することが推奨される



2, 日立中央ロータリークラブがウクライナで折り紙教室を開催

当地区が2232地区(ウクライナ)のRC of Rakhivと協働しているボランティアセンターにおいて、日立中央ロータリークラブの資金援助による「折り紙教室」が開催されました。戦時下で困難な生活を強いられている子どもたちのつかの間の笑顔をご覧ください。

3, 2021-2022年度地区補助金報告書が承認

8月9日、21-22年度地区補助金DG2223808の最終報告書がTRFに承認され終了となりました。

4, 2022-2023年度地区補助金を送金

6月22日に申請書が承認された22-23年度地区補助金DG2336149(\$86,735.)が2820地区に入金し、各クラブの指定口座へ送金されました。

5, 災害救援基金が承認

ウクライナの紛争災害に対し、日本国内約10地区で協働している仮設住宅プロジェクト(DR658)が承認になり、2820地区の口座に\$25,000が入金されました。8月9日に地区の口座から業者への送金手続きをお願いしました。納期は2週間とのことですので、次号で引き渡しのできそうです。

国際ロータリー第2820地区
ロータリー財団委員会総括委員長
新井和雄